



## 令和2年度 西門司小学校家庭教育学級

今年度、家庭教育学級の学級長になりました、  
岩谷かおりです。

副学級長は中本裕子・財部ゆかりです。

1年間よろしくお願ひします。

家庭教育学級とは保護者の方々と共に情報交換や  
交流をしながら学び合う場です。子どもたち、学校  
や地域と一緒に、さまざまな分野の学習をしていま  
す。

今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開級式  
も開けていませんが、工夫して今後の活動を考えて  
いく予定ですので、ぜひ興味のある方は参加してく  
ださい！とてもいい経験になると思います。



今回は、67年前の「西日本大水害」の  
パネル展が開催されている西門司市民  
センターへ足を運ぼう、ということで  
お知らせします。7月22日までです。  
詳しくは別紙をお読みください。



西門司市民センター館長 渡辺 いづみ  
西門司小学校PTA会長 越 智 隆 博  
西門司小学校校長 上 杉 良 子  
家庭教育学級長 岩谷かおり

## 第1回家庭教育学級

### 「私たちの住む街を見つめよう」

このたびの活発な梅雨前線は、「令和2年7月豪雨」と名付けられ、各地に甚大な被害をもたらし、未だ予断を許さない日々が続きます。

私たちの住む門司区でも、昭和28年6月に大水害があり、その当時の貴重な記録が残されています。そこで、西門司市民センターでは、この「北九州大水害」の写真を中心としたパネル展を開催して、水害の記録や記憶を後世に伝えていきます。小学校の保護者の皆さまも、展示を見ながら自分たちの住む街の歴史を知り、親子で防災を考える機会にしてみられてはいかがでしょうか？



6月28日の毎日新聞

<https://mainichi.jp/articles/20200628/ddl/k40/040/242000c>に記載されています。この記事を見て、当時の多くの体験した方たちがセンターを訪れています。

北九州大水害のパネル展

期間：7月22日（水）17：00まで

場所：西門司市民センター